

# 総合評価シート

所管課: 長寿社会課

施設名	佐賀県在宅生活サポートセンター
指定管理者	作業療法・介護福祉佐賀県在宅サポートセンター共同事業体

No.	評価A(適正に管理運営が行われており、利用者の満足度も十分)	YES	NO
1	実地調査の結果、実地調査点検票の全項目が「適」となっている又は「否」となった項目についても、当該年度中に改善されており、結果として全項目が「適」の状態である。 (※実地調査を複数回行っている施設については、年度内最後の実地調査の結果を反映)	○	
2	事業報告書の内容に不備がない	○	
3	利用者数が大きく減少していない。(過去3か年平均比5%以内)	○	
4	アンケートの利用者満足度(満足・ほぼ満足)が当年度80%以上である	○	
5	その他の特記すべき問題点がない	○	
判定	1から5までが全てYESである	○	

評価基準Aをクリア 評価Sの基準へ  
 評価基準Aに達しない 評価Bの基準へ

No.	評価S(適正に管理運営が行われており、かつ、利用者の満足度も高い)	YES	NO
6	利用者数が顕著に増加した		
7	アンケートの利用者満足度が顕著に改善した・もしくは高いレベルをキープしている(以下の基準による)		
8	その他の特記すべき優れた点が認められる		
判定	6、7、8のうちいずれかが「YES」である		

評価S 評価A

No.	評価B(適正に管理運営が行われているが、サービスの向上が不十分) / 評価C(適正に管理されているが、利用者の満足度が不十分)	YES	NO
9	評価基準Aの項目で「NO」となったのは、3～5の項目のみである		

評価B 評価C

特記事項(5: 特記すべき問題点の内容、8: 特記すべき優れた点の内容がある場合は記入)	総合評価
平成27年度の利用者数は対前年度比5%以上の減少となっているところであるが、平成27年度から移転新築工事を行っているため、施設の一部を閉鎖していることが原因であると考えられる。 特殊な要因による利用者の減少であるため評価項目3については「利用者が大きく減少していない」との評価を行っている。	A

- S: 適正に管理運営が行われており、かつ、利用者の満足度も高い
- A: 適正に管理運営が行われており、利用者の満足度も十分
- B: 適正に管理運営が行われているが、利用者の満足度が不十分
- C: 適正に管理運営が行われていない